

尼崎市「小学生のためのお仕事ノート」に当社が掲載されました

文部科学省が主導する学校でのキャリア教育の一環として、小学生向けの「お仕事ノート」が市町村ごとに発行されています。尼崎市では、尼崎市教育委員会後援のもと「小学生のためのお仕事ノート」が発行され、今夏より教育授業の副教材として小学校3～4年生に配布されます。

冊子の中で、当社の仕事について取り上げていただき、ステンレス意匠鋼板の役割やどんな所に使われているのか、どうやって作るのかなど、写真やイラストを使い3～4年生の子供たちが理解できる言葉で、とても分かりやすく紹介していただきました。働く人の声として、小学生のお子さんをもつ製造課、営業課の社員3名も登場しています。



ステンレスの意匠製品でみんなの街を暮らしを楽しくする会社です。

日鉄ステンレスアート株式会社

兵庫県尼崎市次屋2-2-24 TEL.06-6499-1157 <https://www.ms-art.co.jp/>

創業/1961年(昭和36年) 従業員数/80名(2022年6月現在)

私たちの仕事

朝起きたら、食器(フォーク、スプーンなど)、キッチン、冷蔵庫、外に出れば、自動車、エレベーター、電車の車両など、ステンレスは私たちの身近なところに使われている金属です。ステンレスは強く丈夫で、錆びがあり、100%リサイクルできる環境にやさしい材料として世界中で使われています。私たちの会社は、ステンレスに模様や色をつけて、さらに美しくデザイン、装飾したステンレス意匠製品を製造、販売しています。





▲本社/工場 模様づけしたステンレス意匠製品 色づけしたステンレス意匠製品

？ どんな所に使われているの？

ステンレス意匠製品は、建物や機器などを美しく輝かせ、装飾するために使います。オフィスビルや一流ホテル、美術館、ブランドショップなどの壁や柱、エレベーターのドアや乗り場、操作盤をはじめ、キッチンや店舗機器、新幹線や船などの装飾部材に使われています。私たちの街に色どりや輝きを添えて、暮らしを楽しく、豊かにするのに役立っています。






MOA 美術館玄関 東京會館エレベーター

レストランキッチン クリスプ・サラダワークス店舗機器

！ 製品ができるまでの流れをみてみよう！

打ち合わせ

お客様とどのような色、模様、形の製品をいつまでに作るのか打ち合わせをして、工場に伝えます。

デザイン

お客様の要望に合わせて、製品のデザインを制作します。

模様づけ

機械で磨いたり、薬品で冷かしたりして、ステンレスに模様や輝きをつけます。

加工

レーザーで切り抜き、工作機械で曲げて、立体的に加工します。

汚れ防止処理

汚れを防ぐ膜をつけます。この膜があれば、布で拭き取るだけで汚れを落とせます。

色づけ

ステンレスの輝きや模様をきれいに見えるように、1万分の1ミリメートルという非常に薄い着色膜をつけます。

！ 仕事をする上で気をつけていることや、心がけていることは？

お客様の希望する模様や色の製品を期限までに作ること、特別な機械や薬品を使うので安全に仕事することに気をつけています。

働く人の声



製造課デザイン室
早崎 有紀さん

パソコンで製品のデザインや図面を作成しています。工場では製品を作るのに必要なデータを作る「線の下の方持ち」として、やりがいを持って仕事をしています。



製造課レーザーグループ
久保 正秀さん

大きなステンレス意匠鋼板から、いろいろな形の製品をレーザー切断しています。ビルやエレベーターに取り付けられて皆さんに見てもらった瞬間を想像し、良い製品を作ることを心がけています。



営業課
田中 伸一さん

お客様から要望を聞き、工場と打ち合わせしながら、お客様のイメージに合う製品を提案します。提案が採用されると達成感があり、建物の完成を楽しみながら仕事をしています。

日鉄ステンレスアート株式会社は、社会や地域との繋がりを大切にして、日本の未来を担う子供たちのためにも今後も様々な活動に積極的に取り組んでまいります。